

報道関係者各位

## 桧家住宅、HEAT20 G1・G2 仕様を発売開始 アクアフォームで実現する国内最高レベル断熱性能基準

株式会社 桧家ホールディングス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長 近藤 昭)は、子会社である「桧家住宅」ブランド5社とFC加盟店にて、注文住宅事業の主力商品となる企画型住宅「スマート・ワン」と自由設計住宅「スマート・ワン カスタム」に、HEAT20<sup>※1</sup>が推奨する地域の気候特性に応じた外皮性能の基準 G1<sup>※2</sup>・G2<sup>※3</sup>の仕様を新たに設定し、2016年8月1日(月)より発売開始いたしました。



HEAT20 推奨の国内最高レベル外皮性能基準 G1・G2 に対応するため他の断熱材では、外張り断熱と充噴断熱を伴った施工が必要となり手間と工期が掛かるのに対し、桧家住宅ではアクアフォームとアクアフォーム Neo の吹付け厚みの増加、高性能断熱サッシの採用など、わずかな仕様変更での対応を可能しております。

弊社はこれからも新たな施策に対し価値のある答えを出し続け、住まいの性能の高さをより多くの皆様にお伝えできるよう努めてまいります。

※1 深刻化の一途を辿る地球温暖化とエネルギー問題。その対策のために「2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」が2009年に発足。HEAT20はその略称であり、呼称。HEAT20により2020年に向けた断熱性能の基準値が設けられ良質な住宅の普及促進が進められている。

※2 3～7地域において冬期間非暖房室での宅内最低体感温度を概ね10℃以上に保ち、暖房負荷を20%程度削減できる水準。

※3 3～7地域において冬期間非暖房室での宅内最低体感温度を概ね15℃以上に保ち、暖房負荷を30%程度削減できる水準。

## ■ 検家住宅の HEAT20 G1・G2 仕様について

- ・ 下記仕様にて 4・5 地域で G1 に、6・7 地域で G2 に対応します。

屋根：アクアフォーム 300 mm  
壁：アクアフォーム Neo 80 mm  
外部に接する床面：アクアフォーム 250 mm  
基礎面：アクアフォーム Neo 75 mm  
サッシ：YKKap APW 330  
勝手口：YKKap APW 331  
玄関ドア：YKKap ヴェナート D2 仕様

価格：35,800 円/坪

## ■ 販売エリア 直営店エリア（関東一円、山形、宮城、福島、長野）

FC店エリア（秋田、静岡、愛知、滋賀、大阪、奈良、香川、愛媛、島根、  
福岡、熊本、大分、鹿児島、）

※一部施工できないエリアもあります。

### 【会社概要】

#### 株式会社 検家ホールディングス

- 代表 : 代表取締役社長 近藤 昭
- 本社 : 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 7 階  
TEL 03-5224-5121（代表） FAX 03-5224-1077
- ホームページ : <http://www.hinokiya-group.jp/>
- 設立 : 1988 年 10 月 13 日
- 資本金 : 3 億 8,990 万円
- 事業内容 : 注文住宅事業、断熱材事業、不動産事業、リフォーム外構事業、戸建賃貸事業  
FC 事業、不動産賃貸事業、介護・保育事業

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 検家ホールディングス マーケティング部 担当:菅原

TEL:03-5224-5125 FAX:03-5224-1078 e-mail:marketing@hinokiya.jp